

## 第5次調査の概要

### どこを（調査場所）



赤線は平成23(2011)年3月8日に国指定された範囲



住居址検出状況写真(出典：『三浦市埋蔵文化財調査報告書第3集・1994年8月』)

### いつ（調査期間）

平成2(1990)年8月17日～24日

### だれが（調査した人）

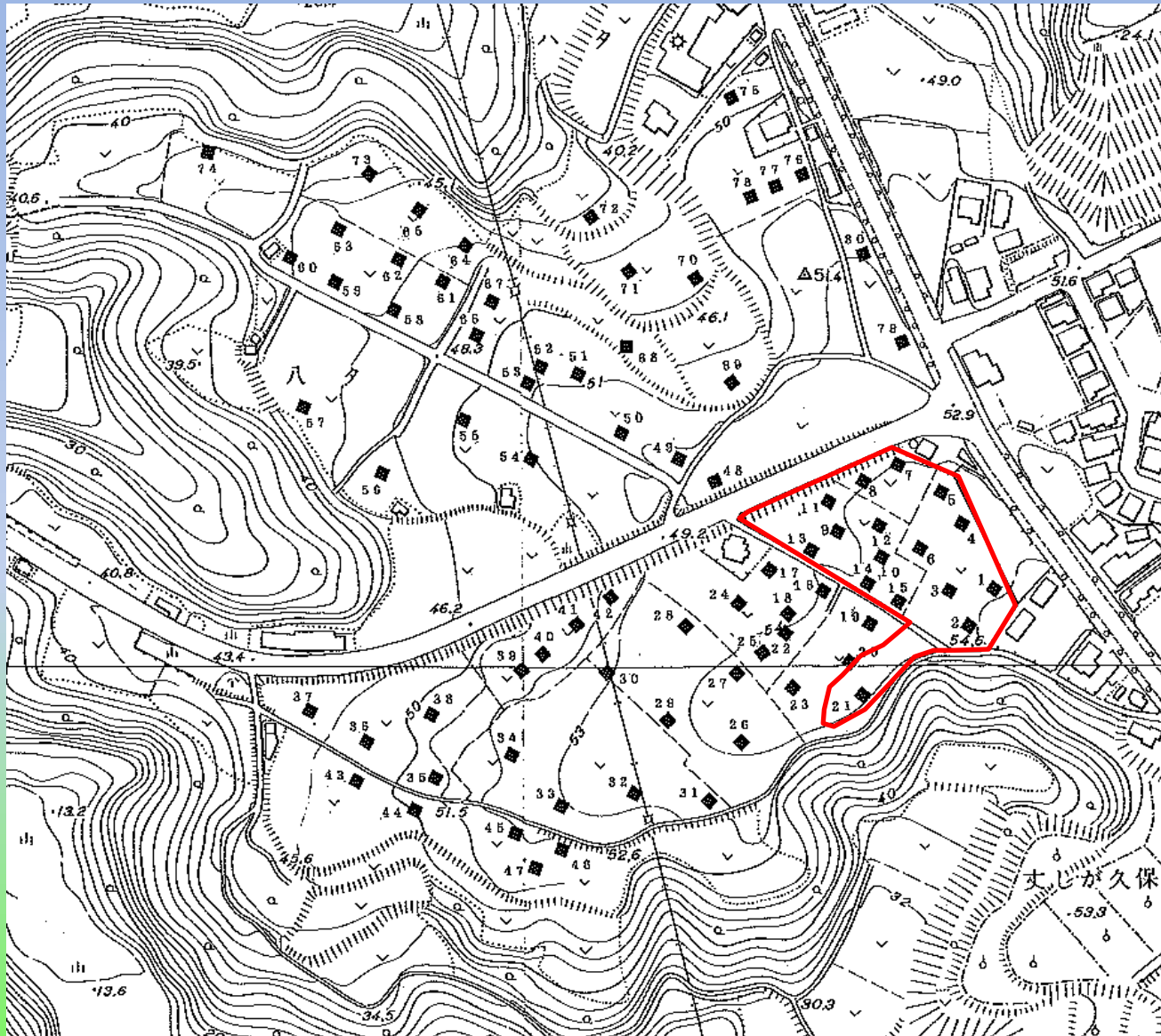
赤坂遺跡調査団

### 調査概要

所在地 神奈川県三浦市初声町三戸字ハタ232番外47筆  
調査面積 320m<sup>2</sup>  
調査原因 遺構の保存状況を把握する試掘調査  
主な遺構 住居址27軒・溝状遺構  
主な遺物 弥生土器片（宮ノ台式土器・久ヶ原式土器）  
特記事項 2m四方のグリットを80ヶ所設定し、確認調査を行った。深耕事業(天地返し)等により遺構の保存状態が悪い部分もあるが、谷間及び市道17号線（御用邸道路）入口部南側においては、遺構の残りは極めてよい。（参考文献：『三浦市埋蔵文化財調査報告書第3集・1994年8月』）



調査区域北側写真(出典：『三浦市埋蔵文化財調査報告書第3集・1994年8月』)



赤線は平成23(2011)年3月8日に国指定された範囲を示す。■は保存状況確認のための調査地点。